

株式会社システムコンサルタント
System Consultant Co., Ltd.

SDGS REPORT 2025



SYSTEM CONSULTANT

Make the future with software

AGENDA

Editing Policy	… 4
Top Message	… 5
ESG/SDGsについて	… 6
重要課題とSDGsへの貢献	… 7
①ICTによる社会課題の解決	… 8
②自然環境の保全	… 9
③成長をけん引する人材育成	… 10
④魅力ある職場の実現	… 11

EDITING POLICY

報告対象期間

当社の57期(2024年8月1日~2025年7月31日)の取り組みを中心に、また一部将来の取り組み予定について記載しています。

発行年月

2025年 9月

お問い合わせ

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 2-14-6

(株)システムコンサルタント コーポレート事業部



TOP MESSAGE

持続可能な社会に貢献する企業へ

代表取締役社長
田代 憲之

株式会社システムコンサルタントは持続可能な未来を築くために、国際連合が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)に真摯に取り組んでいます。具体的には、

- ①ICTによる社会課題の解決
- ②自然環境の保全
- ③成長をけん引する人材育成
- ④魅力ある職場の実現

といった4つの取り組みを通じて、社会に貢献してまいります。

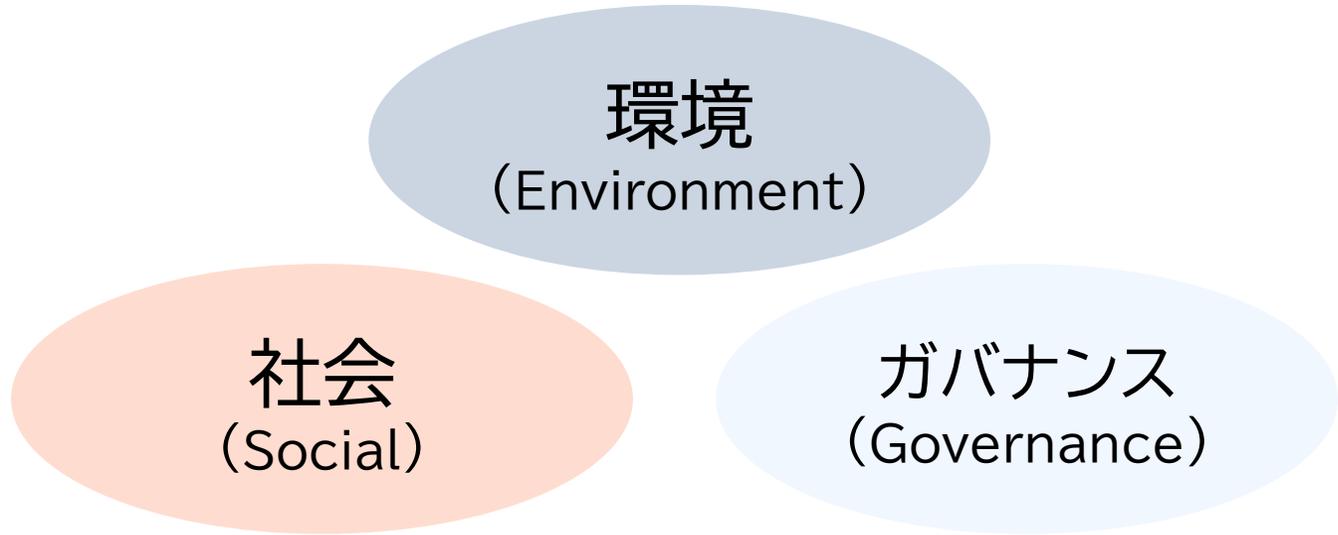
また当社は2030年までに達成すべきゴールを定めております。2025年7月の中間目標値は、上記4つの取組についてすべて目標を達成いたしました。

今後もSDGsを通じて未来の世代に対する責任を果たし、持続可能な変革をもたらす希望に満ちた未来を築くため、2030年のゴールを目指して活動していく所存です。

ESG/SDGS

活動について

株式会社システムコンサルタントは、
「お客様の業務変革に貢献できる高品質な ITサービスと製品の提供」
という事業活動を通じて、



からなる3つのESGの観点で、持続可能な社会の実現と長期的な企業の成長を目指し、4つの経営上の重要課題を定めました。

財務面を含む持続可能な成長を確実なものとするため関連会社と共に
対処・挑戦することで、重要課題の解決に取り組んでいます。



重要課題とSDGSへの貢献

システムコンサルタントの重要課題への取り組みは、関連するSDGsの達成にも貢献するものとなります。

企業に期待される役割と責務を認識し、課題の解決に積極的に取り組んでいます。





① ICTによる 社会課題の解決



① ICTによる社会課題の解決

DXによる新しい産業の創出(様々な産業を担う企業との連携による新しい事業や産業の創出)に取り組みます。

◆お客さまのDX推進支援

最新のテクノロジーを活用した価値あるソリューション・サービスを提供します。

◆システムコンサルタント社内業務のDX化

企業活動全体のデジタル化による業務効率と生産性の向上を図ります。

◆提供するITサービスと製品の品質向上

継続的改善による品質管理の強化、および顧客満足度の向上に努めます。

◆コンプライアンス遵守・内部統制の強化

法令、社内規範、社会規範、企業倫理の遵守と内部統制の強化および社内の啓蒙活動や教育の充実を図ります。

◆情報セキュリティ・個人情報保護対策の実践

継続的改善による情報管理・個人情報保護の強化および社内の啓蒙活動や教育・訓練の充実を図ります。

◆事業継続計画の整備

DRP/BCP等の整備とその継続的改善による防災意識と事業継続計画の実効性向上に努めます。

① ICTによる社会課題の解決

◆2024年8月～2025年7月の活動報告

項目	実績
お客さまのDX推進支援	139件
社内業務のDX化	8件
お客さまの海外拠点・海外法人向けICT化推進支援	2件
提供するITサービスと製品の品質向上	67件
情報セキュリティ・個人情報保護対策の実践	1件
事業継続計画の整備	6件
安心・安全なサプライチェーンの構築・維持	12件

① ICTによる社会課題の解決

◆2024年8月～2025年7月の主な取り組み

- ・全社の資産管理のシステム化
- ・営業支援システムの請求書電子化
- ・リース端末の撤去、オフィスレイアウト変更
- ・トラブルに対する障害分析の実施
- ・業務委託先との契約書について、随時見直し
- ・問い合わせの質を上げるために、検索キーワードや広告業者を絞り込み
- ・出荷テストの自動化
(RT80%程自動化が進み40%の工数削減に成功する。500h⇒300hとなる。)
- ・お客様からのサポートセンター評価アンケート調査を開始、目標80点を大きく上回る94.3点となる
- ・就業規則などの社内規則の周知と順守の徹底
- ・労働基準法の順守、法令改定時の確認と準拠の徹底

① ICTによる社会課題の解決

◆2024年8月～2025年7月の主な取り組み

- ・育児介護休業、障害者雇用、安全衛生など社員への配慮と社会への貢献実施
- ・情報管理について、審査機関指摘の是正処置:3件対応
- ・情報漏えい対策について、外部/内部からの改善要望:11件対応
- ・PMS文書類の改訂:12回、42件
- ・個人情報保護、情報管理教育の実施:2回
- ・個別研修のeラーニング化、英訳版公開
- ・情報管理自己点検の実施
- ・標的型攻撃メール対策訓練の実施:1回
- ・全社共通サービス周辺環境のクラウド移行・環境整備
- ・全社共通サービスのDR訓練実施(毎月):12回
- ・全社共通委託先審査(年1回)実施:10社



② 自然環境の保全



② 自然環境の保全

気候変動対策としてCO2抑制に向けた再生可能エネルギーの活用やICTによる省エネルギー促進を行います。

◆企業活動を通じた気候変動への貢献

節電対策の徹底および省エネ基準達成製品の購入に努めます。

◆循環型社会の推進

既存文書のデジタル化を推進や、廃棄分別の徹底によるリサイクル率の向上および計画的なIT機器や什器備品の資産管理と適正化を実現します。

② 自然環境の保全

◆ 2024年8月～2025年7月の活動報告

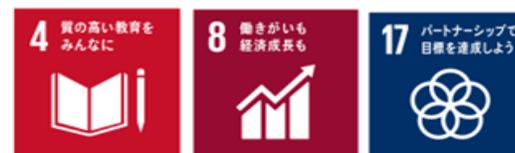
項目	実績
電力使用の効率化	7%削減
ペーパーレス化の推進	18%削減
廃棄物の削減	1件

◆2024年8月～2025年7月の主な取り組み

- ・空調に対し後付け省エネユニットの追加検討
- ・上下1階の移動時のエレベータ利用の禁止
- ・夜間の各フロアの不在個所の部分消灯の徹底
- ・法令で紙保存が規程されているもの以外の書類の電子保存(過去書類含む)でペーパーレス化を推進する
- ・法令の対応、電子帳簿保存法にて、紙が原本の請求書/領収書も電子保存の必要があるため、完全電子化を目指す
- ・複合機による印刷物の削減を目指し全社で月間約2万枚程度の削減を目指す
- ・いま以上に分別を徹底し資源の有効活用に配慮する
- ・紙類はゴミとして処分するのではなく、徐々に再利用対応業者に委託する



③成長をけん引 する人材育成



③成長をけん引する人材育成

社員成長、キャリア実現の支援に向けて、社員一人ひとりが変化を楽しみながら挑戦と成長を続け、新規ビジネス創出のキーマンとなる組織の構築を推進します。

◆社員成長、キャリア実現の支援

職域・階層別ビジネス研修の継続・拡大とその内容の充実およびキャリアコミュニケーション実施などキャリア実現に向けた支援を推進します。

◆高度IT人材拡大

技術研修、技術交流会の継続・拡大とその内容の充実、および社内研究開発(R&D)への積極的な支援を図ります。

◆インド開発センターの有効活用

実務実践的グローバル人材育成研修の継続・拡大とその内容の充実を図ります。

③成長をけん引する人材育成

◆2024年8月～2025年7月の活動報告

項目	実績
社員成長、キャリア実現の支援	74件
高度IT人材拡大	40件
インド開発センターの有効活用	7件
資格取得支援 申請者数	12名

③成長をけん引する人材育成

◆2024年8月～2025年7月の主な取り組み

- ・チームリーダー以上を対象とした組織活性化ミーティングの実施
- ・プレゼン大会(テーマ:「自走」できるエンジニアになるための施策)の実施
- ・AIの使い方や開発ツールの使い方・画面設計の簡単な作り方など、勉強会を実施
- ・職域拡大のため、開発メンバー26名が1回以上営業同行
- ・マーケティングリサーチ共有会を2回開催。計32名参加
- ・プレゼン力&コミュニケーション力アップのためのディスカッション発表会を9回開催
- ・データベース関連を中心に計34回の研修を実施
- ・計69名に対してSCIIでの研修を実施し、グローバルマインド醸成を支援
- ・改善思考ドリルダウン研修
- ・課長／主席技師研修
- ・階層別研修(3年次・7年次対象)※一般職も対象

③成長をけん引する人材育成

◆2024年8月～2025年7月の主な取り組み

- ・若手グローバル・チャレンジ
- ・主任研修(新設)
- ・新入社員を対象とした研修の実施(約20名)
 - ・社会人マナー研修
 - ・社会人基礎研修
 - ・社会人基礎研修(フォローアップ)
 - ・新人海外研修
- ・採用担当者が、新入社員と1年間を通し定期的に面談を実施(年3回)
- ・上記実施後、所属部門責任者へ面談結果のフィードバック



④ 魅力ある 職場の実現



④ 魅力ある職場の実現

社員の満足度向上とダイバーシティ&インクルージョンを推進し、誰もが能力を発揮でき、働きがいのある環境づくりに取り組みます。

◆社員の満足度向上

社員が十分に能力を発揮するためのチャレンジ機会を提供します。

◆ダイバーシティ&インクルージョンの推進

女性活躍、仕事と子育て・介護の両立、シニア人材活躍、障がい者の労働機会拡大を推進します。

◆ハラスメントの防止

基本方針策定と継続的改善による防止、社内外相談窓口設置やアンケートの実施、社内の啓蒙活動や教育の充実を図ります。

◆働き方改革

多様な働き方を推奨するオフィスの提供、テレワーク実施率の平準化を図ります。

◆健康経営の推進

メンタルヘルス対策や健康診断受診の促進、健康経営・健康企業宣言制度の認定取得および労働安全衛生の定期的な社内啓蒙活動や教育の充実を図ります。

④ 魅力ある職場の実現

◆2024年8月～2025年7月の主な取り組み

1. 社員の満足度向上とダイバーシティ&インクルージョン

- ・若手中心にGitHub Copilotの導入
- ・セキュリティ意識向上のため、若手中心に情報セキュリティマネジメント試験の取得を推奨
- ・SCII運営に関わる課題解決タスクを担当し、プロセス改善や品質向上活動を主導
- ・社員の出勤管理の見える化、プロジェクト毎、組織ごとの工数管理の見える化(予実管理)
- ・社員との計画的な面談を行い希望職種などについてアンケートを実施
- ・一般事業主行動計画、女性活躍推進法、高齢者雇用安定法、育児介護休業法、障害者雇用促進法などの趣旨に基づき下記事項を推進
 - ・女性社員の構成比拡大、管理職への登用
 - ・70歳までの就業機会の確保
 - ・育児介護休業の取得率向上
 - ・障害者法定雇用率の順守

④ 魅力ある職場の実現

◆2024年8月～2025年7月の主な取り組み

2. ハラスメントの防止

- ・ストレスチェック時の実態調査の継続
- ・専門講師による研修の実施
- ・外部相談窓口の設置
- ・就業規則の徹底による厳格化

3. 働き方改革

- ・勤務形態の多様化(出社、在宅、サテライト、ワーケーション、地方在住)
- ・働きやすいオフィス環境(無拠点化、フリーアドレス、バリアフリーなど)
- ・時間に縛られない働き方(フレックス、など)

4. 健康経営の推進

- ・健康診断実施:受診率100%
- ・衛生委員会による職場巡回と積極的な改善提案の実施
- ・産業医面談の実施人数の拡大と内容の充実
- ・「健康経営 銀の認定(健康保険組合連合会)」の資格維持
- ・休職者に対するケアの充実と復職支援に向けた取り組みの実施
- ・「何でも相談窓口」の有効活用

株式会社システムコンサルタント

住所 〒130-0013
東京都墨田区錦糸 2-14-6

コーポレート事業部

TEL 03-5819-5321(代表)

E-mail sps-info@ksc.co.jp

URL <https://www.ksc.co.jp/>
